

実技を学ぶ

■ 災害時役立つ実技

緊急時に役立つビニール袋で雨具、灯の確保、簡易トイレ、等の便利グッズ作成。非常食の作り方、ロープワーク 飛散防止フィルムの貼り方、家具転倒防止対策、簡易テントの設置等を指導します。



ビニールグッズ



オイルランプ



簡易トイレ



ロープワーク



飛散防止フィルム貼付



家具転倒防止対策



簡易テント設営



非常食作成

展示・啓発活動

市原市総合防災訓練や各種イベントで市民への防災・減災意識向上を図る活動を行っております。



被災地支援活動

過去に発生した災害被災地への直接的、間接的に継続した支援活動を行っております。



連絡・問合せ先

担当者: _____

連絡先: ☎ _____

SafetyLeader

SafetyLeader

SafetyLeader

SafetyLeader

公益社団法人
SL 災害ボランティアネットワーク



「わが身を守り」防災・減災の知識・技術の向上を図り、地域に還元する活動をします。



SL 市原ネット

組織概要

- 推進委員会設立日:1997年7月17日
- 公益社団法人移行:2014年3月6日
- 経緯
公益社団法人SL災害ボランティアネットワークは、1995年1月17日に発生した阪神・淡路大震災の教訓をもとに大災害を想定し、公益財団法人日本法制学会の事業部門である災害救援ボランティア推進委員会によりセーフティリーダー(通称SL)として養成されたボランティア活動団体として設立。2013年4月に一般社団法人SL災害ボランティアネットワークとして発足。翌年3月6日に公益認定を受け、現在に至ります。
- 目的
災害救援ボランティア養成講座の理念である「わが身・わが命・は自分で守る」を实践する場として、首都圏での大規模災害に備えるために、SLの防災・減災の知識・技術の維持向上を図り、習得した知識・技能を地域に還元することを目的に活動します。また地域を超えた交流や情報交換をする事で「顔の見える仲間」を作ります。

【本部】〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-15-2
九段坂パークビル 3階
☎03-6822-9900 FAX 03-3556-8217
<http://safetyleadernetwork.jimdo.com/>

会員募集中

3日間の災害救援ボランティア講座を受け、SL災害ボランティアネットワークの会員となり、被災地及び地域で活動の輪を広げています。一緒に活動してみませんか。

災害に備える

防災を学ぶ

東日本大震災で災害に備える為の防災訓練、防災教育の重要性が再認識されております。SLは訓練や講座を通して地域の防災力向上に取り組んでおります。

■ 地域性に応じた防災講座

日本は島国であることから、沿岸部、山間部、工業地帯、宅地開発にともなう造成地等があり、災害の種類が多様となります。可能な限り地域リスクに応じた防災講演を実施しております。



■ 小中学校での講座

災害発生時には行動力のある中学生は大きな戦力になります。将来を担う若者達に災害時に求められる心構えや役割等の講義を進めております。



■ 避難所運営訓練

大規模災害では避難所運営は住民主体での運営が求められております。図上訓練HUGや実技研修をとして避難所運営本部と活動班等の役割を指導します。



救急法を学ぶ

■ AEDを使った心肺蘇生法

普及が進むAEDを使い救命処置の指導を行い、人命救助の技能を指導します。



■ 応急手当

三角巾を使った包帯法、簡易担架の作成等緊急時の対処法の指導を行います。

